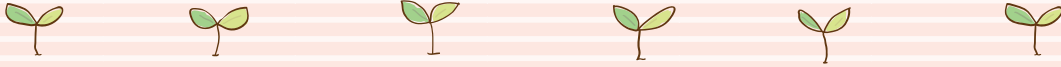




あだあじお通信



まる育サポート「あだあじお」は、丸亀市の利用者支援事業基本型、丸亀市子育て総合相談窓口です。子育て中のあらゆる相談を、子育て支援の専門家(公認心理師・臨床心理士等)を中心に幅広くサポートしていきます。個別相談をはじめ、子育て・思春期座談会、地域の子育て拠点での子育て相談会、子育て支援情報提供など実施しています。この事業に関わっている相談員の先生方にコラムをお願いし、順番にご紹介していきます。

お問い合わせ・申し込み

NPO法人 グランマール

ひまわりセンター3階

9:00～12:00 13:00～16:00

(0877) 85-8810 FAX (0877) 85-8811

e-mail adagio.npo@gmail.com

丸亀市健康福祉部子育て支援課

(0877) 24-8808

あだあじおホームページ

<https://maruiku-adagio.com/>



あだあじおのホームページを開設しています。ご覧ください。



「思春期の子育てについて思うこと」

相談の場面では、思春期の子どもを持つ保護者のお話を聴かせていただくことが多くあります。

2019年の内閣府による調査(1)ですが、「他の人には言えない本音を話せることがある」という項目に対して、13歳から14歳の対象者では、家族、親族について「そう思う」と「どちらかというと思う」と答えた人が合わせて74.7%、15歳から19歳は、56.8%に上りました。色々考えられるのですが、思春期は親に反発するもの、とっていらっしやっした保護者の方にとって、この結果は結構意外な数字ではないでしょうか？ 中高校生は、皆様が思うよりも、困った時に家族に相談することが多く、ご家族もまた子どもの話を聴きながら見守りの役目をして下さっているのではないかと想像しました。

ところで「親らしさ」というと、相反するように見える二つの側面を思い起こします。「父性」と「母性」という言葉をよく耳になさるのではないかと思います。もちろんこれらは、親らしさを説明するだけの言葉ではなく、物事への取り組み方を説明する時にも使われます。例えば、「父性的」という時には、厳格さ、物事を引っ張っていく力強さなどを、「母性的」という時には、優しさ、包容力、見守る、などをイメージすることが多いです。男性だから父性的、女性だから母性的、というものでもなく、また子育てにおいては、「父性的」「母性的」という両方のかかわりが必要です。「子どもに寄り添う」と聞くと、つい母性的な面に目が行きがちですが、寄り添うためには、受け止め、ゆっくり話を聴くかかわりと共に、励まして前に進むようにしていく父性的な側面も必要で、どちらがその時の子どもに必要なかは、その時の状況によるでしょう。保護者によっては、一人で二役をこなす方もあるでしょう。二つの役割を一人でこなすというのは意外と難しく、場合によっては、自分のできない役割を他の方々(地域や学校の先生など)をお願いすることも必要かもしれません。子どもへのかかわりは一人だけで頑張るものでもないように思います。保護者の方は無理をせず、いろいろな場面でいろいろな方々と協力して、その時に必要なかかわりをし下さったらいいなと願っています。

これをお読み下さっている中には、1学期が終わり、子どもが随分しっかりして親離れたのではないかと感じになられている方も多いと思います。しかし、思春期の頃は、親との距離も不安定で一定しません。なので保護者の方は、父性と母性を入れ替えしながら、子どもの相談にのり見守っていくことがしばらく続くように思います。親もまた悩み子どもに向き合い続ける態度そのものが、子どもを育み親も育てていくことになるのではないかと考えます。保護者の方にとっては、歯がゆいこともあるのですが、いましばらく子どもに寄り添いながら、これまでと同様成長を急ぎすぎずお話を聴いていってあげて下さい。2学期が、その良い機会であるよう願っています。

公認心理師
臨床心理士

北濱 雅子
きたはま まさこ





丸亀市子育て支援 総合相談窓口

まる育サポート

～利用者支援事業母子保健型・基本型～



母子保健型
ハッピー
サポート丸亀
(健康課)



基本型
あだあじお
(NPO法人 グランマール)

子育ては、喜びとともに、不安や悩みが伴います。戸惑うことも多かったり、思ったように進まなかったり、真剣だからこぼれだり落ち込んだりします。子育ての協力隊をつくりながら、自分自身や子ども、それぞれの家庭にあった子育てをしていくことは大切です。困ったとき・相談したいけどもう少し様子をみようかと迷う時にも、まる育サポート「あだあじお」にご連絡ください。安心して話ができる場を設けます。あなたの悩みに寄り添い、相談や適切な機関と繋ぐ手助けや、子育てサービスなどの情報提供をします。

事業

～ 専門相談員が 半日常駐しています ～

現在、コロナの対応で、★印のグループ相談は見合わせています。個別での対応を行いますのでお問い合わせください。

個別相談

来所相談・Zoom相談・電話相談を行っています。専門相談員が相談をお受けします。

予約制・相談時間50分

*Zoomアプリの取り方、Zoom相談の手順はホームページに掲載しています。

★出張相談

専門相談員が子育て支援センターや子育てひろば等へ出張して相談を受けます。

★あだあじお 子育て座談会

妊娠中～乳幼児、小学生の保護者対象。専門相談員がコーディネーターとなって、少人数グループで行います。

★あだあじお 思春期座談会

小学校高学年以降の子どもの保護者対象。専門相談員がコーディネーターとなって、少人数グループで行います。

メール相談

まる育サポートアプリの相談フォーム・あだあじおホームページメールフォームからお送り下さい。

思春期相談日

非行等、思春期の相談に対応します。

★入園・入学相談会

入園や入学に際しての不安や心配に対応します。

保育・教育相談日

月1～2回(半日)、元保育士・元小学校教員が対応します。

特別相談日

月1回18:00まで延長して相談をお受けしています。

休日相談日

年6回土曜または日曜(半日)に休日相談日を開設しています。

*他の方の相談が入っているため待っていただいたり、ゆっくりお話していただく場所がない状況も考えられますので、まずお電話にてご連絡ください。

特別支援教育・LDの学習支援に
詳しい元教員の先生が対応します。

保育・教育 相談日

9/16(金)、10/21(金)、11/25(金)、12/16(金) 13:00～16:00
9/8(木)、11/10(木) 13:00～16:00 保育所長の経験がある先生が対応します。

特別相談日

9/28(水) 16:00～18:00

休日相談日

9/17(土) 9:00～12:00

思春期相談日

10/18(火) 13:00～16:00、12/9(金) 13:00～16:00



※まずはお電話ください。

地域連携

- ・子育て支援センター等へ出張し、子育ての話をしたり、座談会、個別相談等を行います。
- ・地域子育て支援拠点事業等への講習を行っています。

情報提供・啓発

- ・相談時の情報提供
- ・あだあじお通信の発行
- ・あだあじおホームページ



丸亀市子育て支援情報パンフレットの発行

- ・Vol.1 妊娠・出産
- ・Vol.2 相談
- ・Vol.3 ひとり親支援・手伝ってほしい時
- ・Vol.4 障がい児支援
- ・Vol.5 子どもを預かってほしい
- ・Vol.6 お出かけしよう
- ・Vol.7 幼稚園・保育所・こども園 入園・入所の方へ
- ・Vol.8 小学校・中学校 入学・在学の方へ
- ・Vol.9 離学者・家族支援



あだあじおホームページからダウンロードできます。市役所2階3階ひまわりセンターに設置しています。

新型コロナウイルス感染予防対策を行っています。

- *個別相談は感染対策として、来所相談のほかZoom相談や電話相談を取り入れています。
- *2週間以内に感染拡大地域や海外に行かれた方(ご家族も含みます)は、来所をご遠慮ください。
- *保護者の方やお子さん、ご家族に発熱・咳、嗅覚・味覚の異常などの症状がある時は来所をお控えください。

来所相談を希望されている方で上記に当てはまる場合、Zoom相談や電話相談に切り替えて実施できます。キャンセルされる場合は、新たに予約をお取りします。ご連絡ください。

- *密にならないように、保護者以外のご家族(祖父母・きょうだい等)の来所はできる限りご遠慮ください。
- *換気のため窓を開けています。服装等で調整をお願いします。
- *来所時に体温測定と健康状態のチェックをお願いしています。
- *マスクの着用、手指消毒をお願いします。



ご不便をお掛けしますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

次回あだあじお通信は2022年12月に発行します。お楽しみに!